

徳島県代表として全国和牛能力共進会へ

10月3日、全国の優秀な和牛を一堂に集めて改良の成果を競う場として、5年に1度開催される和牛の祭典「第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会」(10月6~10日)に、徳島県代表として出場する北谷昌也さん(川島町)の黒毛和種「丸正312号」の出発式が行われました。

全国和牛能力共進会は各都道府県の和牛のブランド力向上に繋がる重要な大会で、徳島県では、令和元年に開催通知があったときから長期に渡り選出を重ね、令和4年7月に北谷さんの黒毛和種を含む合計2頭を徳島県代表として選出しました。

北谷さんは出発式で「地産地消という言葉があるように、地元で育てたこの肉牛をぜひ地元の方に味わってほしい」と語りました。



赤十字要支援者用段ボールベッドの引渡式

10月3日、市役所にて赤十字要支援者用段ボールベッドの引渡式が開催されました。

一般的な段ボールベッドではない「乳児」や日常生活で支援が必要な高齢者などの「要配慮者」に配慮した、赤十字徳島オリジナル段ボールベッドとなっており、婦人団体連合会の各地区会長も出席し段ボールベッドの用途や組立方法について説明を受けました。

段ボールベッドは日本赤十字社徳島県支部より11月に吉野川市へ要配慮者支援用、乳児支援用とともに各10セットが配備される予定です。



△赤十字要支援者用段ボールベッドの引渡式の様子

徳島中央広域連合主催 第41回 防火ポスター原画審査会



*阿波市・吉野川市の小学校4年生を対象に募集。応募472点。



100歳の誕生日おめでとうございます

9月18日、平野チカエさんが100歳の誕生日を迎えられました。平野さんは鴨島町で12人兄妹の次女として生まれました。19歳のときに結婚し大阪で生活していましたが、空襲のため故郷に戻り、内職をしながら6人の子どもを育てました。現在は、長女と一緒に生活されています。平野さんの趣味はオセロゲームで、週3回のデイサービスに出かけています。

長生きの秘訣は、なんでもよく噛んで食べ、腹八分目にしてください。訪問当日は笑顔で祝い状を受け取られました。



9月21日、原マサコさんが100歳の誕生日を迎えられました。原さんは44歳のときに夫を亡くされ、6人の子どものために無我夢中で働きました。74歳の時に脳出血をおこし右半身まひと言語障害が残りましたが、デイサービスに通いながら不自由な手でたくさんの巾着を縫い、周りの人にプレゼントしていました。また息子夫婦が温泉や釣りによく連れ行ってくれたので、楽しい思い出がたくさんできたそうです。

97歳の時に転倒し股関節を骨折してからは、車いす生活となったため施設で暮らしておられます。よく寝て、よく食べて、よく笑うことが日課となっており、娘から聞く9人の孫と11人のひ孫の成長を楽しみにしています。誕生日当日は笑顔で祝い状を受け取られました。

吉野川市内の100歳以上の長寿者は44人(女性40人 男性4人)になりました。

住宅防火 いのちを守る7つのポイント
寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。



できごと

yoshinogawacity



秋の交通安全運動「セーフティーロード吉野川」「快適ドライブR192」

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が実施され、本市でも「セーフティーロード吉野川」および「快適ドライブR192」などのキャンペーンが実施されました。

「セーフティーロード吉野川」では、早朝に市内主要交差点で交通安全関係団体などが街頭指導活動を実施し、通勤途中などの道行く人たちへ交通安全を呼びかけました。

また、「快適ドライブR192」では、川島検問所前で市交通安全協会会員をはじめ、市交通安全母の会、市地域交通安全活動推進委員協議会、交通安全関係団体、市職員など約80人が通行車両に啓発グッズやチラシなどを配布し、安全運転を訴えました。



FC徳島勝利 四国リーグ第14節(最終節)

9月25日、ヨコタ上桜スポーツグラウンドで開催されたリーグ戦の第14節(最終節)でFC徳島は見事勝利を収めました。(FC徳島3-0 KUFC 南国)

四国サッカーリーグ2022で優勝を決めたFC徳島は、JFL昇格をかけて11月11日から鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアムで開催される全国地域チャンピオンズリーグ予選に出場します。



△新調した神輿

コミュニティ助成事業で神輿を購入

八幡自治会(川島町)は、令和4年度コミュニティ助成事業を活用し、お祭り用の神輿を新調しました。同事業は、宝くじの受託事業収入を財源として実施しています。

今後、地域のお祭りで活用し、地域コミュニティ活動の充実を図ります。



市立川島中学校と県立川島中学校の2年生、市役所の仕事を体験

市立川島中学校2年生の3名が9月21日、22日に、県立川島中学校2年生の4名が9月21日に市役所で職場体験を行いました。市立川島中学校は広報広聴係の仕事の他、商工観光課の施設見学や生活あんしん課の消費者問題啓発などを、県立川島中学校は生活あんしん課の消費者問題啓発をそれぞれ体験しました。広報広聴係に同行し、川島町の名所を撮影した際には、生徒たちはそれぞれに「普段見る景色でもカメラで撮ると変わらんだなと思いました」「台風が過ぎ去った後の吉野川の風景がたくさん撮れました」「自分の思うような写真を撮れず苦労しました」などと、撮影を体験した感想を話しました。



△中学生が撮影した川島城①、岩の鼻展望台からみた吉野川、川島城②

『ポートレースチケットショップ阿波かもじま』がオープンしました



△オープニングセレモニーの様子

10月1日、ポートレース鳴門の場外舟券売り場「ポートレースチケットショップ阿波かもじま」がパチンコ店ミリオン鴨島店の敷地内にオープンしました。

オープンに先立ち、市長は「施設の設置にあたり、地元自治会をはじめ地域の方々のご理解ご協力を感謝します。今後は、本市のにぎわいの拠点となってほしい」と述べました。

住宅防火 いのちを守る7つのポイント
逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。